



「お困りNARA行政相談」74回目となる今回の放送(令和2年12月16日)は、葛城市担当の宅康次委員が出演しました。



手前から宅委員、パーソナリティの弓場さん
～本社サテライトスタジオにて～

今回は葛城市の話題から番組が始まりました。全国812の市区を対象にした住みよさランキングで、近畿地区で2位となった葛城市。宅委員からは「鬼滅の刃」ファンの間で聖地と呼ばれている かつらきにいますほのかいづちじんじゃ 葛木坐火雷神社や當麻寺など、見どころが紹介されました。

委員活動については、葛城市では月2回定例相談所を開設し、「人権・行政・心配ごと相談所」という形で人権擁護委員や民生・児童委員とともに相談を受けており、ほぼ毎回何らかの相談があり、市民の皆さんに活用され、定着していることなどが紹介されました。

また、相談所では、マスクの着用や部屋の換気のほか、相談者とは対面で座らず、斜めに向かい合って座る形にするなど、感染防止策を講じており、「困りごとがあれば、気軽にお立ち寄りください。」と呼びかけました。

さらに、令和3年度は行政相談委員制度ができて60周年という節目の年を迎えることから、「委員の活動の様子をもっと多くの方に知っていただきたい。例年以上に行政相談を身近に感じていただけるような取組を行っていければ。」と意気込みを述べました。

最後に、今後の抱負を述べ、この日の放送を締めくくりました。